



(1)	$a =$	-1
	$b =$	3
	$c =$	-2
(2)	$a =$	1
	$b =$	-1
	$c =$	2
(3)	$a =$	1
	$b =$	-7
	$c =$	14

【解説】

- (1) 放物線 $y=x(1-x)$ 上の点 (x, y) の直線 $x=1$ に関する対称な点の座標を (X, Y) とすると
 $x=2-X$, $y=Y$ より
 $Y=(2-X)\{1-(2-X)\}=-X^2+3X-2$
- (2) (1) と同様に、 $x=X$, $y=2-Y$ を $y=x(1-x)$ に代入して
 $Y=X^2-X+2$
- (3) $x=4-X$, $y=2-Y$ を $y=x(1-x)$ に代入すると
 $Y=X^2-7X+14$